

第1回 危機管理セミナー

～東日本大震災から3年目を迎える今～

日時：平成26年3月9日（日）

会場：学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校
札幌市中央区南5条西11丁目1289-5

定員：200名 参加費：¥1,000

参加受付：<http://hcea.umin.ac.jp>（北海道臨床工学技士会HP申込みフォーム・FAX）

この度、公益社団法人 北海道臨床工学技士会危機管理委員会は、第1回危機管理セミナーを開催する運びとなりました。

東日本大震災から3年目を迎える今、被災地では教訓を生かした災害対策の強化が推進されているなかで我々が学ぶべきものがたくさんあると思います。そこで今回は透析領域を中心とした「被災・復興・自治体との関わり」について実際に携わった諸先生方をお招きし、ご講演を頂く事となりました。本セミナーは臨床工学技士のみならず、医師、看護師をはじめ、多方面の危機管理に関わる方や、ご興味のある方々にもご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

プログラム

9:50-10:00 オリエンテーション（9:20から受付開始）

開会挨拶

公益社団法人 北海道臨床工学技士会 会長 室橋 高男

10:00-10:50 講演1

座長 和仁会 平田内科クリニック 透析室 室長 阿部 直之 先生

1995年阪神・淡路大震災～2011年東日本大震災の経験を今後に生かすために

特定医療法人五仁会元町HDクリニック 臨床工学部技士長 森上 辰哉 先生

11:00-11:50 講演2

座長 医療法人仁友会 北彩都病院 診療技術部 臨床工学科 國木 里見 先生

東日本大震災と透析医療—何が起こり、どう備えるか—

仙台社会保険病院 臨床工学部技士長 榎 昭弘 先生

12:10-13:00 ランチョンセミナー（共催：中外製薬株式会社）

座長 医療法人社団ピエタ会 石狩病院 診療技術部長 佐藤 利勝 先生

災害時における透析療法を維持するために…

中外製薬株式会社 札幌メディカルプラン室 岡野 正治 先生

13:10-14:00 講演3

座長 社会医療法人母恋 日鋼記念病院臨床工学室 主任 田野 篤 先生

東日本大震災から3年間の石巻赤十字病院の取り組み

石巻赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課長 熊谷 一治 先生

14:10-15:00 講演4

座長 釧路泌尿器科クリニック 血液浄化技術部 主任 伊藤 正峰 先生

中越地震を経験し、現在までを振り返ると…

新潟県厚生農業協同組合連合会上越総合病院 臨床工学技士科 矢嶋 晃仁 先生

15:00

閉会挨拶

公益社団法人 北海道臨床工学技士会 常務理事 石川 幸広



主催：公益社団法人 北海道臨床工学技士会

後援：公益社団法人 北海道看護協会